

Mizuho Daily Market Report

2023/6/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.74	139.34	▲0.45	▲0.13
EUR	1.0675	1.0689	▲0.0046	▲0.0061
AUD	0.6478	0.6503	▲0.0014	▲0.0041
SGD	1.3549	1.3516	+0.0011	+0.0021
CNY	7.1083	7.1085	+0.0286	+0.0476
MYR	4.6230	4.6130	+0.0105	+0.0195
THB	34.74	34.80	+0.01	+0.26
IDR	14998	14993	+8	+88
PHP	56.19	56.17	▲0.14	+0.39
INR	82.68	82.73	+0.01	+0.06

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.643%	▲4.4 bp	▲9.9 bp
日本(10年)	0.436%	+0.1 bp	+2.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.282%	▲6.0 bp	▲19.0 bp
オーストラリア(5年)	3.382%	▲6.8 bp	+1.0 bp
シンガポール(5年)	2.888%	▲5.5 bp	▲4.1 bp
中国(5年)	2.453%	▲2.4 bp	▲3.4 bp
マレーシア(5年)	3.459%	▲2.1 bp	▲5.9 bp
タイ(5年)	2.188%	▲3.1 bp	▲2.5 bp
インドネシア(5年)	6.028%	▲3.3 bp	▲4.8 bp
フィリピン(5年)	5.645%	▲1.5 bp	+1.3 bp
インド(5年)	6.913%	▲3.6 bp	▲0.3 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,908.27	▲0.4%	+0.3%
N225(日本)	30,887.88	▲1.4%	+0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,218.04	▲1.7%	▲1.1%
ASX(オーストラリア)	4,066.80	▲0.9%	▲2.2%
FTSTI(シンガポール)	3,158.80	▲0.9%	▲1.7%
SSEC(中国)	3,204.56	▲0.6%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	1,387.12	▲0.7%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,533.54	▲0.1%	▲0.2%
JKSE(インドネシア)	6,633.261	▲0.0%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	6,477.36	▲0.5%	▲2.1%
SENSEX(インド)	62,622.24	▲0.6%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	253.85	▲0.6%	▲3.4%
金	1,962.73	+0.2%	+0.3%
原油(WTI)	68.09	▲2.0%	▲8.4%
銅	8,070.00	▲0.4%	+2.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	139.50	—	141.50
EUR/USD	1.0670	—	1.0770
AUD/USD	0.6430	—	0.6680
USD/SGD	1.3400	—	1.3600
USD/CNY	7.0600	—	7.1190
USD/MYR	4.5650	—	4.6780
USD/THB	34.30	—	34.97
USD/IDR	14900	—	15050
USD/PHP	55.90	—	56.55
USD/INR	82.35	—	82.89

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は138円台後半でオープン。実需の買い主導で139円台前半まで上昇。その後、一旦軟調推移となり、138円半ばまで下落したが、高値を再更新する日本株や堅調な中国株を横目にリスクオンムード。クロス円の上昇につれられ、ドル円も底堅い展開で再度139円の台に乗せる。ただ、前日から意識された米利上げ休止観測や米雇用統計を夜に控え、一段高とはならず。138円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて堅調。米上院が1日、債務上限停止法案を可決し、デフォルト(債務不履行)を回避したことが背景となった。

海外市場のドル円は138円台後半でNYオープン。朝方に発表された米5月失業率は予想より悪化したものの、注目の米5月非農業部門雇用者数は予想を大幅に上回り、先月の結果も上方修正されており、米労働市場の需給が依然緊迫している思惑からドル買いが優勢となり、139円台後半まで上昇する。午後ドル高の流れを引き継ぎ、140円台前半まで上昇。しかし、節目の140円で利益確定売りが入り、140円台を維持できず反落。その後は139円台後半で揉み合いとなり、そのままクロースした。

【金利】

米債利回りは大幅上昇。朝方に公表された米5月雇用統計において、非農業部門雇用者数の増加幅が市場予想を大きく超過したことに加え、前回分も上方修正されたことをきっかけに、短期ゾーンを中心に債券売り優勢に。失業率などは悪化しており硬軟入り混じる結果とながらカーブはベアフラット化してクロースした。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。先週の金曜日に公表された米5月雇用統計が市場予想を上回ったことに加え、週末にOPECプラスが減産協定を2024年末にまで延長することで合意するなど円安材料が続く。本日も日本株は上昇を続けており、ドル円の底堅い展開は続きそうだ。

【本日の予定】

(日本) 5月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(アジア) 4月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 5月 インド PMサービス業
(アジア) 5月 インドネシア CPI
(アジア) 5月 インドネシア PMI製造業
(アジア) 5月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 5月 中国 PMIサービス業
(アジア) 5月 豪 PMサービス業(確)
(アジア) 5月 豪 メルボルンインスティテュート インフレ
(アジア) 休場 タイ、NZ、マレーシア
(欧州) 4月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 4月 独 貿易収支
(欧州) 5月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 5月 独 サービス業PMI(確)
(欧州) 5月 英 サービス業PMI(確)
(米国) 5月 ISM非製造業景気指数
(米国) 5月 サービス業PMI(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。